

エンタープライズ向け利用に適した ハイブリッドクラウド対応コンテナ基盤環境

「Red Hat OpenShift Container Platform」とは

コンテナとその運用管理のKubernetes、およびこれらをエンタープライズレベルで利用するために機能拡張したRed Hat社のコンテナ基盤製品です。日立サポート360にて提供します。

「Red Hat OpenShift Container Platform」の特長

1. コンテナ技術を活用した業務システムの開発・実行基盤を提供します。お客さまビジネスの迅速なリリースを実現可能です。
2. オンプレミスからプライベートクラウド、パブリッククラウドまでハイブリッドに対応可能です。
3. 開発から運用までのライフサイクルを短縮できます。
4. コンテナ基盤全体をワンストップでサポートできます。

活用の幅を広げる導入・運用支援サービス

環境移行支援サービス

お客さまの既存環境からOpenShift環境への移行を支援します。

環境設計支援サービス

お客さまのご要望に沿ったOpenShift環境の設計を支援します。

環境構築支援サービス

お客さまのご要望に沿ったOpenShift環境の構築作業を支援します。

運用設計支援サービス

お客さまのご要望に沿ったOpenShift環境の運用設計を支援します。



「JP1」連携による多様なインフラ環境の統合管理

業務、コンテナ、既存システムを含むITシステム全体の稼働状況を容易に把握でき、IT基盤の運用管理を効率化できます。障害発生時はJP1/IM2が検知して、JP1/OAが原因究明や影響範囲の特定を支援します。

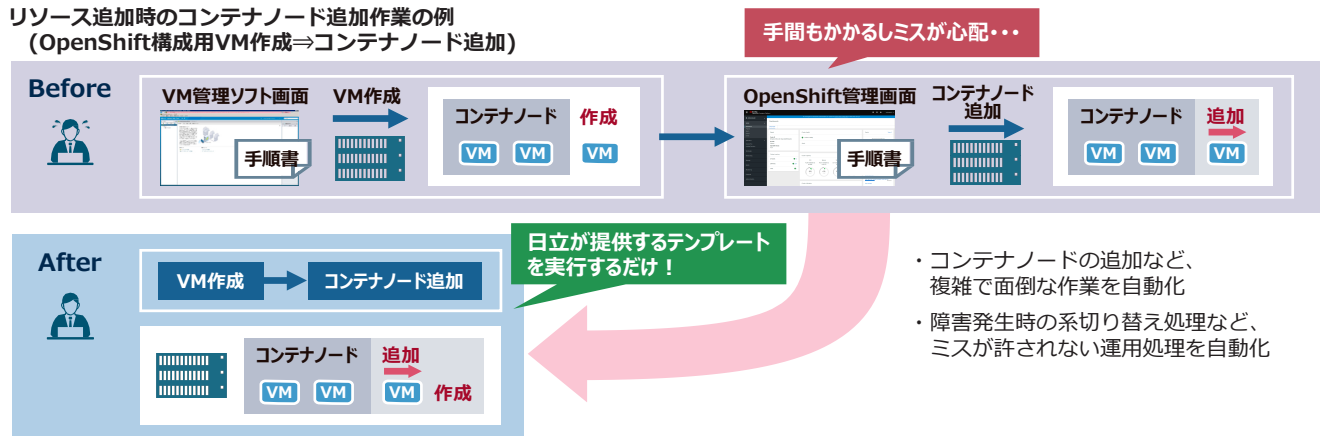


「日立HCIソリューション」連携によるVMware仮想化環境におけるコンテナの簡単利用

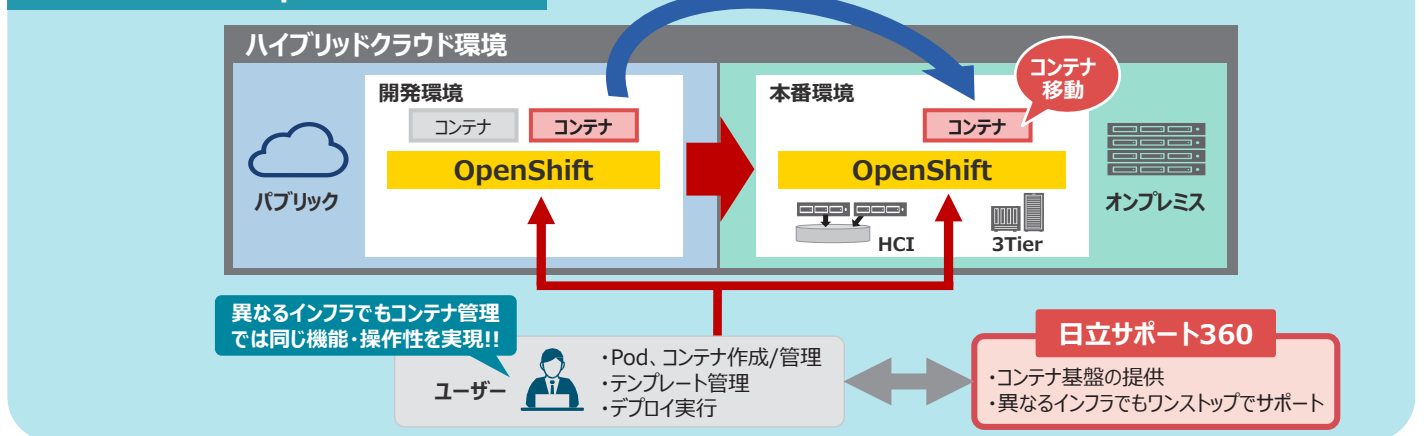
多くのお客さまにご利用いただいているHCI環境(VMware vSAN™)で、可搬性の良いコンテナの実行環境「Red Hat OpenShift Container Platform」が利用可能です。コンテナの実行環境がすぐに利用できることで、新規ビジネスを素早くスタートし、ビジネス状況に応じて柔軟に拡張していきたい、といったニーズにお応えします。

HCI : Hyper Converged Infrastructure

リソース追加時のコンテナノード追加作業の例
(OpenShift構成用VM作成⇒コンテナノード追加)



日立が提案するOpenShift適用例



・ Red Hat OpenShift Container Platform are registered trademarks of Red Hat, Inc. in the United States and other countries.
 ・ Kubernetesは、The Linux Foundationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
 ・ VMware、VMware vSANは米国およびその他の地域におけるVMware, Inc. の登録商標または商標です。
 ●本カタログは検討中のサービスの内容を含みます。
 ●カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。 ●製品の色は印刷されたものですので、実際の製品の色調と異なる場合があります。
 ●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規制など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
 なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト

<https://www.hitachi.co.jp/soft/openshift/>